



平成 30 年 3 月 26 日

各 位

会 社 名	株式会社アプリックス	
代表者名	代表取締役 兼 取締役社長 (コード：3727、東証マザーズ)	長 橋 賢 吾
問合せ先	執行役員 兼 経営管理部部長 (TEL. 050-3786-1715)	倉 林 聡 子

新製品の企業化に関するお知らせ

当社は、水処理システムに関する情報を、インターネット経由でモニタリング可能にするための新サービスを新たに製品化し、パッケージ製品として「HARPS（ハープス）」を発売することいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新製品の概要

(1) 商品名

「HARPS」

(2) 特徴

水処理システムに関する情報を、インターネット経由でモニタリング可能にするためのパッケージ製品。
※詳細は別紙参照。

2. 発売日

米国及びヨーロッパ：2018年4月1日
日本：2018年夏

3. 新製品の企業化のために支出する額

約 5,000 万円（現時点における概算発生額）

4. 新製品の売上高への影響

本件が当期業績予想に与える影響は精査中であり、今後当社業績に影響を与える規模の売上の発生が見込まれた場合は、速やかに開示いたします。また、今後機能追加等により新たな支出が発生する見込みですが、現時点においては当該支出額の算出が困難であるため、当社の業績に大きな影響を与えると認められる支出額が発生した場合についても、適宜開示してまいります。

以上

各位

2018年3月26日

株式会社アプリックス

(コード番号:3727 東証マザーズ)

水処理システムをIoT化するオールインワンパッケージ「HARPS™」を4月1日に発売

～ 浄水器のフィルター寿命監視に加え、各種センサーに対応したサービスを提供予定 ～

IoT (Internet of Things) 製品向けソリューションの開発を手掛ける株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区、代表取締役 兼 取締役社長:長橋賢吾、以下「アプリックス」)は、アメリカとヨーロッパで、2018年4月1日から「HARPS™(ハープス)」の販売を開始します。日本での発売は2018年夏を予定しています。「HARPS」は、水処理システムに関する情報を、インターネット経由でモニタリング可能にするためのパッケージ製品です。今後は国内外の浄水器メーカー、飲食店、住宅設備メーカーといった浄水器を扱う法人、および水を使う機械、工場、施設などを販売・所有している法人に対して「HARPS」を提案していきます。

<「HARPS」の特長>

「HARPS」には、センサーの情報をインターネットに発信するための装置(センサーゲートウェイ)、スマホアプリ、専用のクラウドサービスなどが含まれています。

パッケージに含まれる装置やセンサーを水処理システムに取り付けるだけで、専用クラウドサービスを使用して水処理システムのモニタリングを開始できます。IoTに関する専門知識、水処理システムの工事や改造、新たな開発作業はいずれも不要です。



HARPS 構成イメージ

<「HARPS」が提供するサービス>

以下のサービスを4月1日から提供します。

サービス名	機能
流量と時間監視	流量センサーを接続し、浄水器のフィルターの使用状況や交換時期を監視するほか、水の使用量を一定時間ごとに記録します。
カスタマイズ	さまざまな種類の流量センサーへの対応など、「HARPS」パッケージのカスタマイズをアプリックスが行います。

<「HARPS」が将来提供予定のサービス>

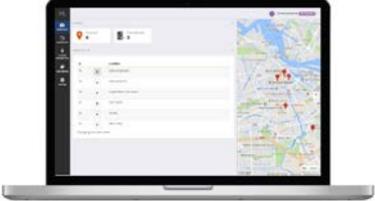
「HARPS」のモニター版をご利用いただいた企業*1から、流量センサー以外にも対応してほしいというご要望を多くいただいたため、現在「HARPS」を、水処理システム全般に適用可能な製品として機能強化中です。

今後は以下のような、水に関するさまざまなセンサーに対応したサービスを提供予定です。

サービス名	機能
RO 膜性能監視	簡易 TDS センサー(水に溶けている電解物質の除去率を測定するセンサー)に接続し、RO 膜(逆浸透膜)の交換時期を監視します。
漏水監視	漏水センサーに接続し、水漏れを監視します。
温度監視	温度センサーに接続し、水温を監視します。
水圧監視	圧力センサーに接続し、水圧を監視します。
CO2 量監視	炭酸水の製造に使う炭酸ポンベの残量を監視します。

今後アプリックスは「HARPS」のサービスラインナップを拡充するとともに、「HARPS」のカスタマイズなどの受託開発も積極的に行い、お客様のニーズに合わせたきめ細かい IoT 化支援を行っていきます。

<「HARPS」提供物>

	<p>センサーゲートウェイ「IoTIZR™(アイオータイザー)」 各種センサーに接続し、無線LANまたはBluetooth® Low Energy 経由で情報を発信する小型の装置です。 電源: micro USB B(レセプタクル) 500mA 以上 サイズ: L85mm * W50mm * H15mm (標準値) 重さ: 45g (標準値) 付属品: 流量センサー、USB AC アダプター (付属品以外の流量センサーをご利用の場合はお問い合わせください)</p>
	<p>スマホアプリ「HARPS Toolkit」 iOS 及び Android 用のアプリケーションです。 「IoTIZR」のセットアップで使用するほか、モバイル顧客リストとして使用することもできます。動作仕様などは、以下をご覧ください。</p> <p>[iOS] https://itunes.apple.com/jp/app/harps-toolkit/id1272009387?mt=8 [Android] https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.aplix.mybeaconlauncher.harpsAqua.std.admin</p>
	<p>クラウドサービス「HARPS Dashboard」 顧客情報と水処理システムの状態を管理するためのWEB サービスです。 4月1日現在、流量と時間監視のサービスを提供していますが、今後はさまざまなセンサーに対応した、お客様が購入してすぐに使えるサービスを提供予定です。 ※画面はハメコミ合成です。</p>

<「HARPS」の展示・デモ>

2018年3月26日(月)～29日(木)に米国で開催される「2018 WQA Convention & Exposition」で、「HARPS」の展示・デモを行います。詳細は3月26日付プレスリリース「米国水質協会主催の展示会「2018 WQA Convention & Exposition」に出展」をご覧ください。

<「HARPS」に関する詳細及びお問い合わせ先>

「HARPS」に関する詳細や「IoTIZR」の詳しい仕様などは、[HARPS Web サイト](#)をご覧ください。

「HARPS」に関するご質問やご購入相談は、「[お問い合わせ](#)」からお送りください。

※1 2017年10月27日付プレスリリース「浄水器につなぐだけでIoT化できるオールインワンパッケージ「HARPS Aqua」を開発 ～ 「Aquatech Amsterdam 2017」でモニター版を無料配布 ～」参照。

以上

■株式会社アプリックスについて

アプリックスの使命は「ソフトウェアの力で世の中のあらゆる人々に幸せをもたらすこと」です。携帯電話でのJava利用という新しいフロンティアを切り開いた「JBlend」に続き、開拓中の分野が、IoT(Internet of Things)です。当社ではIoTモジュール(ビーコン)、スマホアプリ、クラウドサービス等のIoTソリューションを一貫して提供することで、家電製品等のIoT化を推し進め、「モノからの通知によって人々の生活を豊かにする」というコンセプトの実現を目指しております。

アプリックスのwebsite(投資家情報等): <http://www.aplix.co.jp/>

アプリックスのテクノロジー事業: <http://business.aplix.co.jp/>

■お問い合わせ先:

お問い合わせのページ: <http://www.aplix.co.jp/inquiry/>

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。